

地域住民のニーズに応えるがん医療・ 看護のネットワークづくり

学術大会長 岡光京子（県立広島大学保健福祉学部看護学科教授）

日時 平成21年12月5日（土）13:00～17:00

会場 県立広島大学三原キャンパス1号館1階大講義室
（〒723-0053 広島県三原市学園町1-1）

対象者 どなたでもご参加いただけます（定員200名）

参加費
無料

地域でがん患者さんの療養生活の質の維持向上を促すには、専門職者としてどのような役割が果たせるか、他種職との協働、地域社会とのつながりなどについて討論し、地域住民のニーズに応えるがん医療・看護の「ネットワークづくり」に示唆を得ることができればと考えています。

このため、日々のがん患者さんの療養生活の質の維持向上につなげていくことができる学術集会になるように企画しました。皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

◆特別講演 13:05～14:05

「大学・地域でがん医療に取り組んで思うこと」

県立広島大学保健福祉学部看護学科教授・附属診療センター長 小山 矩

◆パネルディスカッション 14:15～17:00

「地域住民のニーズに応えるがん医療・看護のネットワークづくり」

三原地域におけるがん対策の取り組みについて	行政の立場から	三原市保健福祉部 保健福祉課健康増進係長	寄光 静
在宅緩和ケアの推進について 一尾道方式を活用して	がん診療拠点病院の 立場から	JA尾道総合病院 副院長・看護部長	藤越 貞子
外来化学療法を受けるがん患者の 治療について	化学療法を行う医師の 立場から	JA尾道総合病院 呼吸器外科主任部長・外来化学療法室長	則行 敏生
がん患者の疼痛マネジメントに ついて	認定看護師の立場から	三原赤十字病院 がん性疼痛看護認定看護師	伊藤美有紀
地域で生活するがん患者および家 族の支援について	医療ソーシャルワ ーカーの立場から	JA尾道総合病院 地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー	豊田 直之
がん患者のQOLを高めるリハビリ テーションについて	理学療法の立場から	県立広島大学保健福祉学部 理学療法学科 教授	田中 聡
サイコオンコロジーの重要性につ いて	精神科医師の立場から	特定医療法人 大慈会 三原病院 診療部長	三上 一郎

◆研究パネル展示会 終日

お申込み・お問合せは裏面をご覧ください。

〈主催：県立広島大学 三原地域連携センター〉

●お申込み方法

下記の申込書にご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込みください。メールでのお申込みは下記の内容をご記入の上、送信してください。

●お申込み・お問合せ先

県立広島大学 三原地域連携センター「学術大会」係

〒723-0053 三原市学園町1-1

TEL : 0848-60-1200 FAX : 0848-60-1134 E-mail : mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

●会 場



《参加申込書》 平成21年 月 日					
FAX送信先 県立広島大学 三原地域連携センター「学術大会」係 FAX (0848) 60-1134					
ふりがな 申込者氏名		TEL/ FAX		職種	
ふりがな 申込者氏名		TEL/ FAX		職種	
ふりがな 申込者氏名		TEL/ FAX		職種	
ふりがな 申込者氏名		TEL/ FAX		職種	
ふりがな 申込者氏名		TEL/ FAX		職種	

※ご記入いただいた個人情報は学術大会以外には使用しません。